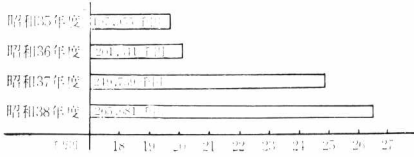


### 最近の財政規模の推移

(一般会計歳出決算額)



# 町の財政公表

## 昭和38年決算から

### 一般会計

## 22万9897円の黒字財政

昭和38年度決算額は12月22日町監査委員の審査を経て、12月定例町議会に提出、議会の総務委員会の審査を受けて、3月15日の3月定例町議会にて認定になりました。そのあらましを表によってお知らせします。この公表を通じて町政に対するなお一層のご理解とご協力をお願いいたします。

#### 決算の説明とあらまし

(総括)

昭和38年度決算は去る3月定例町議会において認定されましたが、その施策成果、執行実績などの概要は別表のとおりです。それぞれの図表等によりご批判をいただきます。

町の財政も、その年ごとの国の経済情勢に大きく左右されるわけで、最近の物価高により各会計とも消費的経費(人件費、物件費)投資的経費(建設的事業費)その他経費ともに年々増高の傾向になり、各町村ともその財源に苦慮するわけですが、特に当町は財産収入等自主財源に乏しいので、その財源確保には容易ならぬものがあります。財政事情をよろしくご推察の上、なお一層のご理解とご協力をお願いいたします

(一般会計)

1. 歳入 歳入面においては確実なる収入を見込むことについては、ほぼその目的どおり実行されております。ただ、町税の収入未済額がいたゞ多いのは大きな悩みの、行政効果を円滑ならしめるためにも早期に解決しなければならぬ問題で、なお一層のご協力を仰がなければなりません。

2. 歳出 総括でも申しのべたが、消費的経費が増高の傾向にあるので、極力これの節減を図り投資的経費が圧迫されないよう意を用いた。国県補助その他財源の関係で若干変更を余儀なくされたこともあったが、主なる事業の表にもあるように各種事業とも概ね執行済みで、収支の均衡を失しないよう努めました。

(特別会計)

1. 福祉相談所貸付金 貸付件数は延165件で貸金の整理もよく実行されております。

2. 綴子地区簡易水道 修繕、または工事など例年に比して特記事項なく順調に運営されております。

3. 鷹巣小学校その他補修工事 財源は旧ブランド跡地売却代金が主で、施設費中鷹巣小学校長住宅は財源を繰越し、39年度予算で実施しました。

4. 災害復旧 昭和38年度向う3カ年間の継続事業で農業関係82件、土木関係2件中、本年度執行済みは農業60件、土木関係2件、40年度で全部完了の予定であります。

5. 国民健康保険 歳入、歳出差引131千円の黒字となり、ながい間、赤字であった国保会計も今年度で黒字決算となりました。これは調整交付金の増額によるものであります。ただ年々療養給付費がのびており、その他経費についても物価等の上昇等ともない増加しているため、いま黒字がでて安心できない状態です。

6. 綴子診療施設 歳入、歳出差引1358千円黒字となりましたが、実質的にみますと、国保事業会計から725千円の繰入がなされているので367千円の赤字という結果になっております。診療所の経営は黒字になるように努力いたしてゆきたいと思っております。

7. 財産区 当町には栄、綴子、坊沢、七座、沢口、七日市財産区の6財産区あり、綴子は議会、その他は管理会として、それぞれ運営されています。

#### 一般会計歳入の部

(単位千円)

款別	区分	予算現額		収入額	構成率
		(A)	(B)		
1	町税	99,262	110,750	98,862	37.3
2	地方交付税	98,220	98,031	98,031	36.9
3	公営企業及び財産収入	582	1,111	1,111	0.4
4	分担金及び負担金	2,711	2,724	2,720	1.0
5	使用料及び手数料	5,092	5,186	4,384	1.6
6	国庫支出金	19,853	18,568	18,568	7.0
7	県支出金	16,817	15,036	15,036	5.7
8	寄付金	3,753	3,015	3,015	1.1
9	繰入金	3,320	3,000	3,000	1.1
10	繰越金	14,873	14,873	14,873	5.6
11	雑収入	1,556	1,272	2,206	0.8
12	町債	4,100	4,100	4,100	1.5
歳入合計		270,142	280,915	265,911	100%

#### 一般会計歳出の部

(単位千円)

款別	區別	予算現額		支出額	構成率	不用額	執行率
		(A)	(B)				
1	議会費	9,390	9,282	3.5	107	98.8	
2	役場費	67,088	66,924	25.2	164	99.7	
3	消防費	20,449	20,058	7.6	391	98.0	
4	土木費	24,204	23,905	9.0	299	98.7	
5	教育費	47,910	47,395	17.8	515	99.8	
6	社会及び労務施設費	19,641	19,308	7.3	333	98.3	
7	衛生費	6,116	5,672	2.1	444	92.7	
8	産業経済費	28,038	27,611	10.4	427	98.4	
9	財産費	5,469	5,372	2.0	96	98.2	
10	統計調査費	1,572	1,258	0.4	313	80.0	
11	選挙費	4,198	3,703	1.4	496	88.1	
12	公債費	24,168	24,139	9.1	29	99.8	
13	諸支出金	11,863	11,054	4.2	809	93.1	
14	予備費	29	—	—	29	—	
歳入合計		270,142	265,681	100%	4,460	98.3	

#### 昭和38年度 一般会計決算の状況

(単位千円)

会計別	歳入予算現額	歳入決算額	歳出決算額	
一般会計	270,142	265,911	265,681	
特別会計	国保	47,309	45,644	45,516
	綴子診療施設勘定	5,055	5,173	4,814
	鷹小その他補修工事	16,285	16,719	15,388
	綴子簡易水道	3,536	3,766	3,436
	災害復旧	28,507	22,489	19,656
	七日市財産区管理会	5,164	3,755	3,755
	栄	9,171	14,333	8,433
	沢口	11,545	12,094	11,144
	七座	1,643	1,604	1,604
	坊沢	8,618	9,859	7,128
	福祉相談所貸付金	2,711	2,935	2,586
	計	139,544	138,478	123,457
	合計	409,686	404,389	389,138



発行所  
鷹巣町役場町長室  
電話(代)550番 直通42番  
(発行部数 5,800部)  
印刷所 秋北新聞社

#### 用語などの解説

- わかりにくい用語を簡単に説明します。
- ①投資的経費……建設的な事業に投資される経費
- ②消費的経費……人件費、物件費、その他主として消費的の面に使われる経費
- ③地方交付税……町の収入、支出を国の定める基準により算定しその不足額を国が補償するもの
- ④国庫支出金……教育、失業対策事業及び国の委託事業に対して国が負担(又は補助)する金
- ⑤県支出金……国庫支出金と同じ
- ⑥町債……町が学校、住宅、道路橋梁など事業を行なうため(大蔵省、郵政省等)から金をかり長期にわたり返済するもの
- ⑦公債費……町債を起した時の借入金の元利金を返すため支出される金

国民健康保険特別会計

単位千円

地方債の現在高

(町で借りているお金)

39年3月31日現在

借入先別 (単位千円)
大蔵省 31件 13,157
郵政省 35件 79,429
整備資金 1件 1,000
公営企業 1件 1,000
計 68件 94,586

借入目的別
教育費 52,085
災害復旧費 8,688
公営住宅費 7,423
消防費 1,513
都市計画 7,816
農林水産費 3,037
社会労務費 4,385
土木費 2,026
公有林整備 1,000
清掃事業費 915
県単道路整備資金 1,000
簡易水道 253
その他 4,445
計 94,586

歳出 歳入
歳出合計 47,309 45,513 100% 1,796 96.2
歳入合計 47,307 54,772 45,644 100%

(一般会計)

昭和38年度昭会から決算

財源別にみた人口

一人当りの負担金 (平均)

経費別からみた人口

一人当りの負担金 (平均)

39年3月31日人口28,392人

区別 決算額 人口一人当りの金額
自治財源 109,283 3,859
依存財源 156,628 5,626
合計 265,911 9,365

区分 決算額 人口一人当りの金額
消費的経費 209,815 7,389
投資的経費 43,412 1,529
合計 265,454 9,356

注( )は特別会計

町税の完納から伸び行く郷土建設は

性質別歳出

(単位千円)
義務的経費 116,129 43.7%
人件費 101,740 38.3%
扶助費 1,935 0.7%
公債費 12,454 4.7%
投資的経費 43,412 16.3%
普通通 37,494 14.1%
災害 (19,756) (特別会計)
失対 5,918 2.2%
その他 106,140 40.0%
合計 265,681 100%

38年度にした主な事業 (一般会計)

◇予算総額の16.3%◇

(単位千円)

事業費 国庫支出金 県支出金 町債 寄付金 計 一般財源 充当額
3 消防 消防施設整備 3,874 620 30 1,000 744 2,394 1,480
4 土木 都市計画 8,893 5,000 2,000 7,000 1,893
道路橋梁補修 6,259 1,300 561 1,861 4,398
県道改良負担金 1,000 1,000
5 教育 鷹小プール新設 1,949 800 616 1,416 533
6 社労 公営住宅建設 4,131 2,754 2,754 1,377
失対 5,918 1,944 37 1,981 3,937
8 農林 開拓道路 9,353 7,816 935 8,751 602
林道開設 857 286 1,093
造林 1,379 442 402 844 13
合計 43,412 11,118 9,911 4,000 3,258 27,287 15,326

昭和38年度町税、保険税及び使用料実績調

単位千円

税目 調定額 収入額 収納率 構成率
町民税 32,718 29,688 90.7% 30.0
固定資産税 49,080 41,670 84.9 42.1
軽自動車税 1,835 1,093 59.5 1.1
たばこ消費税 10,792 10,792 100 10.9
電気ガス税 6,376 6,376 100 6.5
鉱山税 3 3 100
木材引取税 9,946 9,240 92.9 9.4
計 110,750 98,862 89.3 100%
国民健康保険税 29,274 20,146 63.2
使用料
貸家料 4,401 2,885 65.5
貸地料 426 168 39.4
計 4,827 3,053 63.2